■日時 令和7年8月20日(水) ■天候 晴れ

クラーク記念国際高校 名古屋・通 対 富山連合

■球場 駒沢硬式野球場

第1試合 1回戦

■試合時間 2時間54分

■備者 7回コールド

■審判 球審:渡辺 塁審:粟村 米倉 川田

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7					計	安	失
富山連合	北越·富山	0	0	3	0	1	0	7					11	5	1
クラーク名古屋・通	東海·愛知	0	0	0	0	2	0	0					2	6	1

		ī	富山	連往	a																				
		ポ	ジショ	シ			氏	名		打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	7				
1	\equiv					能	登	陽	生	3	3	2	4	二安		四球		死球	一邪	左本					
2						佐	藤	郁	弥	2	2	0	0	一邪		三ゴ		四球		四球	四球				
3	捕	投				齋	藤	諒	弥	3	2	1	0	三振		四球		死球		中安	三振				
4	投	中	左			新	村	佳	±	4	1	1	1	三振		振逃		遊飛		左2					
5	遊					黒	田	_	心	2	1	0	0		三振	四球		三振		四球					
6	中	捕				橋	本	慶	_	4	0	0	0		三振	三振		三振		遊ゴ					
7	右		中			高	柳	考	明	3	1	1	0		三振		三振		左安	四球					
8	Ξ					河	上	愛	來	3	1	0	1			ニゴ	三振		ニゴ	四球					
9	左		右			西	田	健	汰	3	0	0	0			四球	三振		三振	三振					

残塁:7

併殺:0

5 6 備考

■バッテリー

投手	捕手
新 村 佳 士	齋 藤 諒 弥
齋 藤 諒 弥	

合計

■投手成績

27 | 11

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
新村佳士	3	13	3	4	1		66
齋 藤 諒 弥	4	18	3	8	3	2	76

クラーク名古屋・通

		ポ	ジショ	シ		氏名		打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7				
1	遊				猪	飼 晃	汰	4	1	1	0	遊ゴ		一飛		右2	三振					
2	中	_			大	嶺	敬	4	1	2	1	右飛		二安		中安		<u>П</u>				
3	Ξ		投		安	西胡	太朗	2	0	0	0	四球		三振		四球		Π̈́				
4	投		Ξ		山	門俊	少	4	0	1	0	右安		遊ゴ		三振		遊飛				
5	左				太	田侑	希	2	0	0	0	投ゴ			三振	死球						
6					石	黒	翔	1	0	1	0		中3		死球							
6		=			黒	須 正	幸	1	0	0	0					三振						
7		右			坂	本 祇	口	3	0	1	0		三振		三振		遊安					
8	右	中			入	倉 進え	太朗	3	0	0	0		三振		三振		投ゴ					
9	捕				山	田有	馬	3	0	0	0		三振			三振	三振					
						•																
						合計		27	2	6	1	残	塁:8	併肴	殳:0							
										備	考											

■バッテリー

■投手成績

投手	捕手
山 門 俊 介	山田有馬
安 西 胡太朗	

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
山門俊介	6 2/3	38	5	14	12	9	161
安 西 胡太朗	1/3	1		1			5

■戦評

1回戦駒澤オリンピック公園硬式野球場の第1試合は東海地区代表・2年ぶり3回目出場の愛知県クラーク記念国際高等学校 名古屋 通信制と北信越地区代表・2年連続2回目出場の富山連合との対戦となった。先制したのは3回表富山連合が連続四球で塁を埋めるとワイルドピッチで先制、さらに振り逃げの際に捕手の暴投で追加点。その裏クラークは猪飼の二塁打から大嶺の適時打で1点返し、さらに暴投でこの回2点を返した。7回、富山連合は安打と四球で塁を埋めると1番能登のランニング本塁打などでこの回一挙に7点を追加し、大会規定の7回コールドで試合を決めた。クラーク国際記念 名古屋の先発山門は、130kmに迫る直球で14奪三振と気を吐いたが、中盤以降の四死球が惜しまれる敗戦となった。